

## トピックス

### 2号機第10回定期検査が終了し、 営業運転を再開しました

2号機は3月26日より第10回定期検査を実施していましたが、10月22日に定期検査が終了し、営業運転に入りました。

2号機が営業運転を再開したことにより、約4年2ヶ月ぶりに1・2・3全号機で営業運転を行っています。

当発電所では、今後も安全・安心を最優先に取り組んでまいります。

## トピックス

### 発電所の新しい事務本館を建設します

当発電所は、発電所員の増員への対応や、地震被災時に現地対策本部となる「緊急対策室」機能を確実に確保することを目的として、免震構造を採用した「新事務本館」を建設することとしました。

「新事務本館」は8階建てで、今年12月中旬に本体工事を開始し、平成23年6月に竣工、同年7月から「新事務本館」での業務を開始する予定です。



▲新事務本館完成予想図

### 【発電所の運転状況（10月末現在）】

号機	運転状況	主な動き
1号機	運転中	順調に運転しています
2号機	運転中	10月22日に第10回定期検査が終了しました
3号機	運転中	順調に運転しています

## ふれあい

### 地域の皆さまとともに「秋の花いっぱい運動」を実施しました

10月16日、女川町小屋取地区において、「秋の花いっぱい運動」を小屋取母の会の皆さまと共同で実施しました。

発電所からは職員7名と東北緑化環境保全㈱の職員2名が参加し、晴天のもと、「小屋取憩の家」の花壇にハボタン、パンジーなどの草花を植えるとともに、展望台や五十鈴神社周辺の除草などを行いました。



▲小屋取母の会の皆さまと一緒に和気あいあいと作業に取り組みました

## ふれあい

### 牡鹿地区の中学2年生を対象に エネルギー出前講座を開催しました

10月16日に、石巻市鮎川浜の清優館において、牡鹿地区の中学2年生を対象としたエネルギー出前講座を開催しました。

当日は、25名の皆さんにご参加いただき、当発電所の職員が講師となって、手回し発電機の製作や、原子力・火力・水力などの各種発電模型を使った発電実験などを実施し、楽しみながら電気について学んでいただきました。



▲1人ひとりが手回し発電機を製作し、実際に回して発電の仕組みを学びました

ふれあい

## 第18回東北電力杯家庭バレーボール大会を開催しました

10月25日、女川町総合体育館において、第18回東北電力杯家庭バレーボール大会を開催し、女川町内の11チーム150名が参加しました。

各チームとも日頃の練習の成果を十分に発揮し、コート上では熱戦が繰り広げられました。

今回の優勝・準優勝チームは以下のとおりです。

- 優勝：チーム権
- 準優勝：タックルR



▲ビニール製のバレーボールを使用しているため、プレーにコツが必要です

ふれあい

## 野々浜・小積地区間の空き缶・ごみ拾い清掃に当発電所からも参加しました

10月28日、女川町五部浦区長会の主催で、女川町野々浜地区と石巻市小積地区を結ぶ道路の清掃が行われ、当発電所からも発電所職員13名と、構内協力企業の社員9名が参加しました。

当日は参加者全員で道路脇に落ちている空き缶やごみなどを拾い、道路の環境美化に努めました。

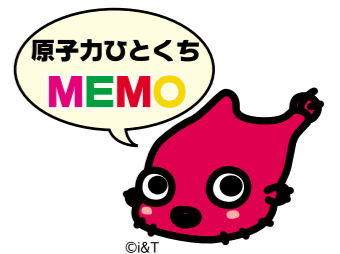


▲ビニール袋で約30袋もの空き缶・ごみを回収しました

## \* 原子力発電を利用して二酸化炭素の排出量を抑制しています \*

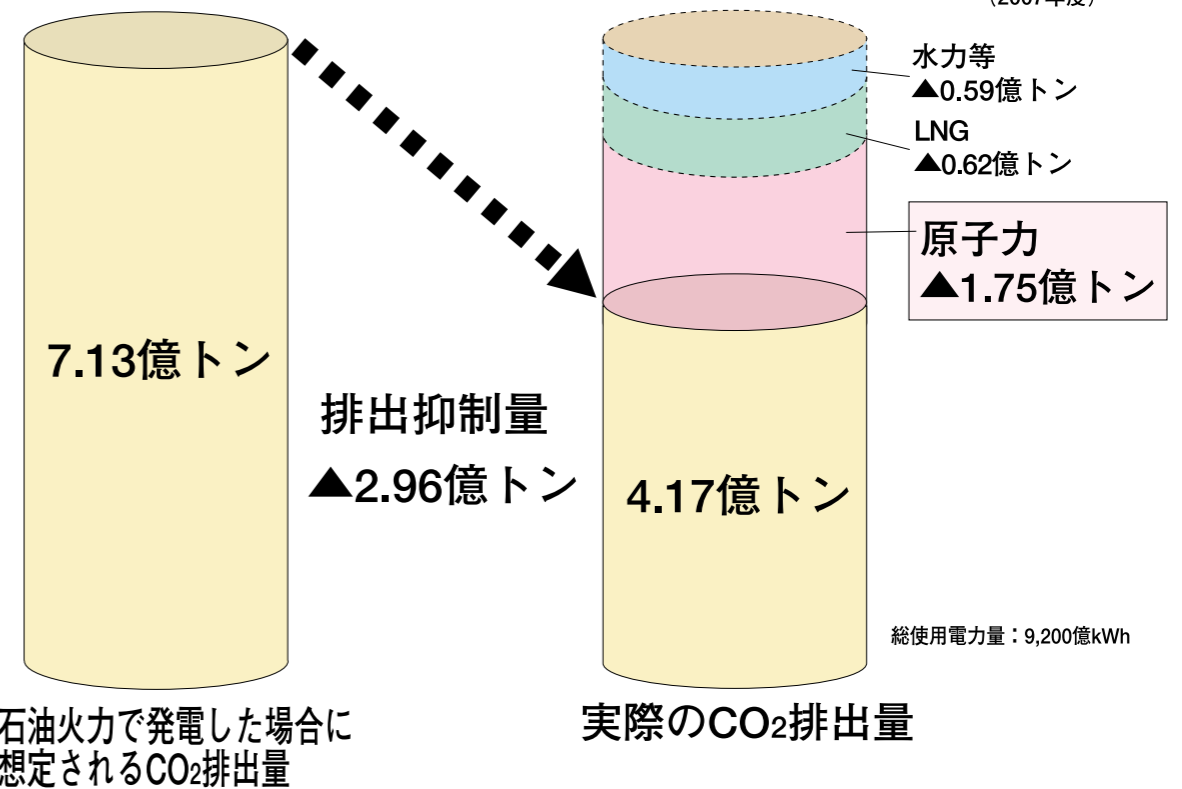
原子力発電は、ウラン燃料が核分裂したときに発生する熱を利用して発電しているため、自然エネルギーと同じように発電の際に二酸化炭素を排出しません。

2007年度の発電による二酸化炭素排出量は全国で4.17億トンでしたが、仮に原子力発電でつくる電気を石油火力発電でつくった場合、1.75億トンの排出量が増加したと推定しています。



### 非化石エネルギー等の利用によるCO<sub>2</sub>排出抑制効果

(2007年度)



出典：「原子力・エネルギー」図面集2009年版